

まちの話題

Topics of a town

手作りの小凧や大凧が空に舞う

毎年恒例の凧あげ大会が1月22日、町内の4会場で行われ、約2,000人が参加しました。各会場では、子どもたちが手作りしたカラフルなビニール凧を保護者や友達と一緒に空にあげていました。地区の皆さんが作った大凧に挑戦した会場もあり、大凧が風を受けて大空へ舞い上がると、参加者らは歓声を上げていました。



〈各地区で丹精に作られた大小の凧をあげる様子〉

● 選挙啓発などの取り組みが認められる



〈これまでの活動について話す加藤さん〉

愛知県選挙管理委員会表彰式が1月10日に愛知県庁で行われ、阿久比町明るい選挙推進協議会会長を務める加藤三好さん（卯之山）が表彰されました。加藤さんは平成17年に明るい選挙推進協議会の委員となり、平成25年からは委員長を務めています。長年、町が主催する選挙の研修会や啓発活動に携わってきた功績が認められ、今回の受賞となりました。加藤さんは町長のもとを訪れ「選挙啓発は地道な取り組み。若い人が少しでも政治に関心を持ち、投票所に足を運んでくれるとうれしい」と話しました。

● 地域に学ぶキャリア教育



〈農家の方の話を熱心に聞く児童ら〉

南部小学校で1月24日、地域で働く大人から職業について学ぶ授業がありました。町内で消防、福祉、農業などの分野で活躍する7人が講師として招かれ、6年生の児童らは興味のある職業について話を聞きました。農家の方は「天気によって左右されるのがつらいが、育てたお米や野菜がおいしいと言われたときは何よりうれしい」とやりがいや苦勞など、自らの経験を語りました。農家になりたいという児童は「いろいろなことに挑戦して、経験を積むことが大切だと学んだ。良い勉強になった」と話しました。